

平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社アサカ理研
コード番号 5724 URL <http://www.asaka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 慶太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 忍

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

TEL 024-944-4744

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第3四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	10,436	15.8	197	△38.1	105	△68.8	58	△25.0
23年9月期第3四半期	9,008	3.2	318	7.8	336	11.0	77	△49.4

(注) 包括利益 24年9月期第3四半期 63百万円 (△20.3%) 23年9月期第3四半期 79百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第3四半期	23.34	—
23年9月期第3四半期	31.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年9月期第3四半期	4,610	2,095	45.4	841.43
23年9月期	4,963	2,067	41.6	830.95

(参考) 自己資本 24年9月期第3四半期 2,093百万円 23年9月期 2,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年9月期	—	0.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,321	9.5	310	△32.1	205	△62.2	105	△45.3	42.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期3Q	2,572,300 株	23年9月期	2,572,300 株
24年9月期3Q	84,697 株	23年9月期	84,648 株
24年9月期3Q	2,487,614 株	23年9月期3Q	2,487,768 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意点については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の財政問題に端を発した世界景気の減速や、円高の長期化の影響から、景気回復の動きが一服し、停滞感が漂う状況となりました。

当社グループの経営成績に大きく影響を及ぼす、電子部品・デバイス工業分野においては、スマートフォンやタブレット端末の普及という追い風はあるものの、円高や世界的な景気減速の影響によって、全体として生産数量が減少し、回復の見通しが立たない状況が続きました。一方、主力製品である金の価格は、調整の動きが続いているものの、円高が一時的にやわらいだこともあり、依然として高値で推移しました。また、銅の価格については、前年度後半からやや軟調な動きとなっておりますが、当期間においては、第2四半期までは堅調を維持し、足元でやや軟調に推移しました。

このような環境のもと、当社グループでは、年度目標である、新しい市場の開拓、新たな事業基盤となり得る新規事業の構築、生産の効率化や新規事業創出のための技術開発、社内諸制度の変革を通じた経営管理体制の強化に取り組み、企業価値の向上に努めてまいりました。

この結果、当連結累計期間において、電子部品・デバイス工業分野の生産減少の影響を受けながらも、貴金属価格が高値を維持したことによって、売上高は、10,436百万円（前年同四半期比15.8%増）となりました。営業利益は、新規事業への先行投資の実施等によって、197百万円（前年同四半期比38.1%減）となりました。経常利益は、貴金属及び銅の価格変動リスク回避のためにしているデリバティブ取引により、洗い替え等によるデリバティブ評価損74百万円を計上し、105百万円（前年同四半期比68.8%減）となりました。これにより、四半期純利益は、58百万円（前年同四半期比25.0%減）となりました。

各セグメント別の業績は次のとおりです。なお、各セグメントの金額については、セグメント間取引を含んでおります。

(貴金属事業)

当事業の主要なお客様が属する電子部品・デバイス工業分野の生産は、前年同期の水準を下回りましたが、既存の取引先との取引量拡大や新規市場開拓の成果によって、貴金属の販売数量が前年同期実績を上回りました。また、主力製品である金の販売価格は、高値で推移しました。主力製品の販売数量と平均販売価格が、共に前年同期実績を上回ったことから、売上高は、9,646百万円（前年同四半期比17.7%増）となりました。セグメント利益は、新規事業への先行投資を実施したことと、上述の貴金属に関するデリバティブ取引による評価損を計上したこと等によって、389百万円（前年同四半期比25.3%減）となりました。

(環境事業)

当事業の主要なお客様が属する電子回路基板業界の生産は、依然足取りが重く、当社の電子回路基板向けエッチング液の販売数量は、前年同期の実績を下回りました。銅ペレットの販売数量は、前年同期の実績を若干上回りましたが、販売価格が前年同期の水準を大幅に下回り、減収要因となりました。一方、新規事業においては、売上を伸ばすことができたが、減収分を補いきれず、環境事業全体の売上高は、736百万円（前年同四半期比3.0%減）となりました。セグメント利益は、製品販売価格の低下による売上高の減少に加え、新規事業にかかる販管費の増加等によって、98百万円（前年同四半期比47.3%減）となりました。

(その他)

その他に含まれるシステム受託開発事業及び運輸事業においては、厳しい事業環境の中での利益確保を目指し、コスト削減等の合理化と顧客満足の向上に継続的に取り組んでまいりました。この結果、その他の売上高は、170百万円（前年同四半期比2.0%増）となり、セグメント利益は、20百万円（前年同四半期は0百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は、以下のとおりであります。

(資産の部)

前連結会計年度末に比べて353百万円減少し、4,610百万円となりました。

主な要因は、現金及び預金が189百万円、受取手形及び売掛金が113百万円及びたな卸資産が102百万円減少したことです。

(負債の部)

前連結会計年度末に比べて382百万円減少し、2,514百万円となりました。

主な要因は、短期借入金が310百万円及び買掛金が101百万円減少したことです。

(純資産の部)

前連結会計年度末に比べて28百万円増加し、2,095百万円となりました。

主な要因は、利益剰余金が20百万円及びその他有価証券評価差額金が5百万円増加したことです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しについては、平成24年5月11日の「平成24年9月期第2四半期累計業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正、及び配当予想の修正についてのお知らせ」で発表いたしました連結業績予想のとおりであり、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,244,590	1,054,938
受取手形及び売掛金	469,618	356,597
商品及び製品	630,012	642,965
仕掛品	447,728	329,933
原材料及び貯蔵品	12,189	14,207
繰延税金資産	66,403	25,181
その他	128,591	214,511
流動資産合計	2,999,135	2,638,334
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,136,811	1,181,977
減価償却累計額	607,478	640,554
建物及び構築物(純額)	529,332	541,422
機械装置及び運搬具	1,714,866	1,828,724
減価償却累計額	1,443,771	1,524,606
機械装置及び運搬具(純額)	271,095	304,118
土地	884,321	880,137
リース資産	71,231	71,234
減価償却累計額	18,085	28,056
リース資産(純額)	53,146	43,177
建設仮勘定	31,951	6,635
その他	168,509	163,537
減価償却累計額	145,663	146,413
その他(純額)	22,846	17,124
有形固定資産合計	1,792,693	1,792,615
無形固定資産	29,259	27,417
投資その他の資産		
投資有価証券	65,369	70,959
繰延税金資産	14,937	11,589
その他	65,468	69,175
貸倒引当金	3,366	22
投資その他の資産合計	142,408	151,703
固定資産合計	1,964,360	1,971,736
資産合計	4,963,495	4,610,071

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	242,703	141,429
短期借入金	1,102,367	792,140
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
リース債務	13,936	13,621
未払法人税等	73,986	376
災害損失引当金	6,303	-
その他	557,888	441,410
流動負債合計	2,047,185	1,438,978
固定負債		
社債	360,000	490,000
長期借入金	93,314	217,450
リース債務	41,844	31,729
退職給付引当金	76,660	59,271
資産除去債務	46,470	47,096
その他	230,910	229,629
固定負債合計	849,200	1,075,176
負債合計	2,896,385	2,514,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	504,295	504,295
資本剰余金	339,295	339,295
利益剰余金	1,252,028	1,272,775
自己株式	46,400	46,426
株主資本合計	2,049,219	2,069,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,890	23,201
その他の包括利益累計額合計	17,890	23,201
新株予約権	-	2,773
純資産合計	2,067,110	2,095,916
負債純資産合計	4,963,495	4,610,071

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,008,812	10,436,318
売上原価	7,815,771	9,220,983
売上総利益	1,193,041	1,215,334
販売費及び一般管理費	874,297	1,018,187
営業利益	318,743	197,147
営業外収益		
受取利息	354	176
受取配当金	1,194	832
受取賃貸料	5,566	6,007
デリバティブ評価益	36,324	-
借入金地金評価益	-	4,422
保険転換差益	-	5,265
その他	4,379	2,086
営業外収益合計	47,819	18,789
営業外費用		
支払利息	19,978	16,170
デリバティブ評価損	-	74,941
借入金地金評価損	3,784	-
その他	5,922	19,722
営業外費用合計	29,684	110,834
経常利益	336,878	105,102
特別利益		
固定資産売却益	2,118	-
特別利益合計	2,118	-
特別損失		
減損損失	34,481	-
災害による損失	38,062	-
災害損失引当金繰入額	29,958	-
固定資産除却損	6,315	976
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	37,271	-
その他	800	-
特別損失合計	146,888	976
税金等調整前四半期純利益	192,108	104,126
法人税、住民税及び事業税	65,861	1,774
法人税等調整額	48,879	44,290
法人税等合計	114,741	46,064
少数株主損益調整前四半期純利益	77,366	58,061
四半期純利益	77,366	58,061

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	77,366	58,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,152	5,311
その他の包括利益合計	2,152	5,311
四半期包括利益	79,519	63,373
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,519	63,373

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。